

# 大坂下公園・野庭中央公園プール 令和 5 年度 事業報告書

(事業報告書様式1)

## 1. 施設概要

公園名	野庭中央公園プール
所在地	〒234-0056 神奈川県横浜市港南区野庭町 613
公園面積、公園種別	公園面積：2,213 m <sup>2</sup> 公園種別：近隣公園
主な施設	25m×15mプール 深さ 1.0~1.2m 子供用プール 深さ 0.45~0.55m
特徴	市営野庭団地の中にあり、家族連れが目立つプール
公園開園日	昭和 53 年度

公園名	大坂下公園プール
所在地	〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 2974-1
公園面積、公園種別	公園面積：1,354 m <sup>2</sup> 公園種別：街区公園
主な施設	25m×8mプール 深さ 1.0~1.2m 子供用プール 深さ 0.4~0.6m
特徴	プール以外の園地が極めて少なく、駐輪スペースが課題となっている
公園開園日	昭和 49 年度

## 2. 指定管理者概要

指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ
代表者名	福士 昌
所在地	東京都江東区大島 1-9-8 大島プレールビル 5 階
指定管理期間	令和2年 4月 1日~令和 7 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	野庭中央:平成 18 年 9 月 大坂下:平成 22 年 4 月

# 大坂下公園・野庭中央公園プール 令和5年度事業報告書

(事業報告書様式2)

## 1. 管理運営体制(事業計画書様式2)の報告

### ○本年度の基本的な管理運営方針

“地域住民に愛される「なくてはならない」施設”といったビジョンを達成するため、下記5つのミッションを定め、各ミッションに沿った取り組みを実施しました。

- ①安全安心 ②地域密着 ③環境配慮 ④コンプライアンス ⑤効率・効果

### ○運営業務の実施計画・取組

運営業務の実施計画については施設を安全・安心して利用していただくために、下記の新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策(以下「コロナ対策」と称する)を実施しました。

#### ○ウイルスを持ち込まない

- ・職員も健康チェックを実施し、体調不良者については出勤停止とする
- ・入場前に検温とアルコール消毒の実施

#### ○ウイルスに感染しない

- ・更衣ロッカーを間引きしてソーシャルディスタンスを確保する
- ・利用者が触れる箇所の消毒を適宜実施

#### ○感染を拡大させない

- ・施設内での食事の禁止(熱中症対策のため水分補給は可)
- ・利用者同士の会話を最小限にしていただく
- ・屋内はサーキュレーター等を用いて換気を徹底する

上記の対策を実施した結果、施設内における集団感染を未然に防止することができました。

### ○管理運営体制、人員配置と研修計画

野庭中央公園プール及び大坂下公園プール			
時期及び時間帯	施設長	監視員	受付員
①7月・9月の平日			
8:30-13:00	1	4	2
13:00-16:30	1	5	2
16:30-18:30	1	4	1
②7月・9月の土日祝日及び8月全日			
8:30-16:30	1	5	2
16:30-18:30	1	4	1

プール監視においてはC・P・T・S・Iといった5種類のポジションを利用人数・利用者層・構造(広さ・水深・死角の有無等)に応じて効果的に配置しました。また、要注意箇所・要注意利用者を押さえ、効率的な監視業務を行うとともに、スタッフが適正な休憩を摂れる状況を確保し、スタッフの熱中症予防対策にも配慮しました。受付員は原則2名体制とし、利用者の体調確認、整理券の配布、各所消毒作業を実施しました。

※研修については事業報告書様式8に記載

## 2. 利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告

### ○自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

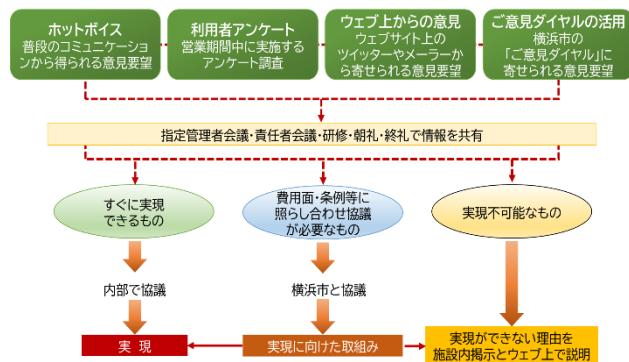
今年度は人数制限等なく営業を行うことができたので提案事業を全て履行することができ、公園プールの魅力向上に寄与することができました(事業報告書様式9 参照)。

今後も利用者ニーズを捉えより良いサービスを提供できるよう運営してまいります。

# 大坂下公園・野庭中央公園プール 令和5年度 事業報告書

## ○市民サービス向上取組の考え方

当団体は、「ホットボイス」「利用者アンケート」「ウェブサイト」「ご意見ダイヤル」など多様な方策によって利用者の意見や要望を吸い上げられるような体制を整えました。



令和5年度は営業の可否についてのお問い合わせを多くいただきましたが、それぞれの問い合わせに迅速に対応するとともに、ホームページやSNSを利用して情報の周知に努めました。

## ○災害時の緊急対応

屋外プールは、利用者が天候の影響を直接受けるため、台風対策、低温対策、落雷対策、光化学スモッグへの対策をあらかじめ講じておきます。

横浜防災情報Eメールサービスからの情報を効果的に活用する準備を整えました。

事象	事前対応	事後対応
台風	<ul style="list-style-type: none"> <li>飛ばされやすい物、倒れやすい物を撤去、移動、固定する。</li> <li>接近状況によっては早めの中止決定を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタッフは、早めに出勤し、飛来物の撤去や水中の混入物の除去を行う。</li> <li>河川増水の恐れがある場合は、河川に近づかないように周知する。</li> </ul>
低温	<ul style="list-style-type: none"> <li>水温が22°C未満又は水温+気温が48°C未満の場合は供用を中止する。</li> <li>入場時に現在の水温と気温をお伝えする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>顔色が優れない方や震えている方がいた場合は、乾いたタオルで体を拭き毛布や簡易湯たんぽで保温する。</li> </ul>
落雷	<ul style="list-style-type: none"> <li>積乱雲が近くで発生したら、雷を見し事前の注意放送を流す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>雷が接近した場合は、直ちにプールからあげて建物の中へ避難させる。</li> </ul>
光化学スモッグ	<ul style="list-style-type: none"> <li>メールサービスより「本日は光化学スモッグ発生の恐れあり」の配信がある場合は、受付にその旨を掲示し、注意を呼びかける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「注意報」発令時は、放送での周知とともに受付にその旨を掲示する。</li> <li>「警報」発令時には、直ちにプールからあげて待機または帰宅を勧める。</li> <li>目や喉の痛みを訴える方がいる場合は直ちに洗眼、うがいを勧める。</li> </ul>

## ○広報・プロモーションの取組

以下の方策によって各施設の広報を実施しました。

手段	内容
各区広報誌の活用	プール開催前に、今年度の開催時期や利用料金等の案内を各区広報に掲載していただきます。
地域情報誌等でのPR	地域情報誌で、各プールの紹介をしていただきます。
専用ウェブサイトの運営	専用サイトを運営し、施設情報やイベント情報をPRします。 ※ツイッターによる双方向の情報交換を行うなど積極的な情報発信に努めています。
オリジナルキャラクター	当社のオリジナルキャラクター「たこ Bay」を活用し、親しみのあるPRを行います。

### 3 維持管理(事業計画書様式4)の報告

#### ○公園の維持管理の基本方針

プール営業期間前、営業期間中、営業期間終了後の3期に分けた計画を作成し、維持管理を行いました。

##### ①営業期間前

施設(排水口・給排水設備・電気設備・プールサイド・プール躯体・管理棟躯体・更衣ロッカー・ろ過機・滅菌機・放送設備・管理棟諸室)の一斉点検を行い、営業開始に向けた不具合箇所等の確認と補修を行いました(プール躯体や排水口は、水を抜いた状態で点検しました)。排水口の点検写真については各施設に掲示を行いました。

##### ②営業期間中

公開時間前、公開時間中、公開時間後に分けて日常点検を実施しました。

##### ③営業期間終了後

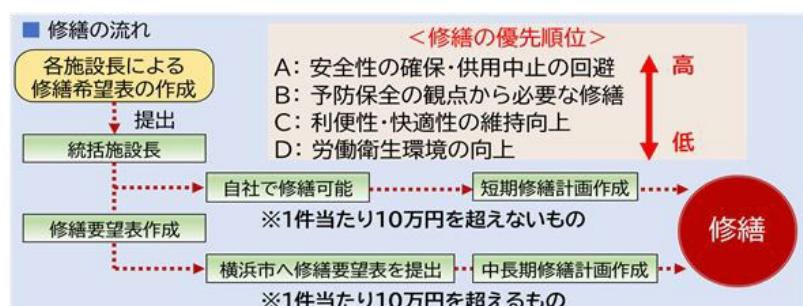
月1回以上施設巡回を行い、点検作業を実施しました(点検結果は月報にて報告)。

#### ○公園施設・設備の維持管理

年間作業計画に基づき、専門性の高い業務については市内業者を中心に業務委託を行うことで適切な維持管理に努めました(事業報告書様式10参照)。

#### ○公園施設・設備の修繕計画

毎年プール営業期間終了後に右図の優先順位に基づき修繕希望表を作成します。利用者の安全性の確保に関わるもの及び放置することで施設の供用中止につながるものを最優先順位(A)とし、予算の中で計画的に修繕を行いました(事業報告書様式4参照)。



#### ○樹木・植栽等の管理

毎月の定期巡回時に除草作業や落ち葉掃きを行うことで景観保持に努めました。

#### ○巡視・清掃

感染拡大防止の対策として、通常清掃に加えて利用者や職員が触れる箇所や物品については、適宜消毒作業を実施しました。また、作業を行う際には下記の点に十分留意したうえで実施しました。

- ・消毒するときは十分な換気を行う。
- ・消毒作業は上から下に行う。
- ・作業中、薬剤臭が強いと感じた場合は、薬剤臭が消えるまで、十分な換気を行う。
- ・消毒液を空間噴霧することは、効果が不確実の上に人が吸引する恐れがあり、人の健康に有害となりうるため行わない。

## 大坂下公園・野庭中央公園プール 令和5年度 事業報告書

(事業計画書様式3)

## 1. 有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績

大坂下公園	有料施設 利用回数 (営業予定日数) 【単位：日】	人数 【単位：人】	稼働率 (営業日数) 【単位：%】	利用料金 収入実績 【単位：円】
7月	23	5,380	100	891,030
8月	31	6,205	100	835,100
9月	4	884	100	118,550
合計	58	12,469	100	1,844,680

野庭中央公園	有料施設 利用回数 (営業予定日数) 【単位：日】	人数 【単位：人】	稼働率 (営業日数) 【単位：%】	利用料金 収入実績 【単位：円】
7月	23	5,841	100	837,530
8月	31	5,297	100	682,190
9月	4	771	100	93,170
合計	58	11,909	100	1,612,890

※7月第二土曜日から9月第一日曜まで公開しています。

# 大坂下公園・野庭中央公園プール 令和5年度 事業報告書

## (事業報告書様式4)

### 大坂下公園プール

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者又は直営	対応状況
3月6日	誘導灯	66,000円	松栄防災商事株式会社	部品交換
3月6日	消火器具	67,000円	松栄防災商事株式会社	部品交換

### 野庭中央公園プール

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者又は直営	対応状況

※今年度は修繕の実績がございません。

## (事業報告書様式5)

### 令和5年度増減備品一覧

品名	形状・その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	

※今年度、備品の増減はありませんでした。

### 事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容	対応結果
1			
2			

※特にありませんでした。

## (事業報告書様式6)

### 苦情要望対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	9月1日	・プール休憩室で管理者が騒いでいる	休憩中であっても利用者に不快感を与えないようにするよう当該従業員に指導しました。
2	9月1日	・利用者が少ない際、監視員の配置も少なかったことの指摘を受ける	利用者の人数に関わらず適正な人員配置での監視業務を行うよう指導しました。

# 大坂下公園・野庭中央公園プール 令和5年度 事業報告書

(事業報告書様式7)

## 利用者アンケート結果

実施期間:令和5年8月15日~9月4日

回答件数:大坂下100件、野庭中央100件

### 1.性別

	男性	女性
大坂下	65	35
野庭	49	51

### 2.年齢

	~15歳	16~19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
大坂下	56	2	0	19	15	5	0	3	0
野庭	41	3	2	19	23	6	4	2	0

### お住まい

	青葉	旭	泉	磯子	神奈川	金沢	港南	港北	栄	瀬谷	都筑	鶴見	戸塚	中	西	保土ヶ谷	緑	南	市外
大坂下	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	98	0	0	0	0	0	0
野庭	0	0	0	1	0	0	86	0	4	0	0	0	2	0	0	1	0	4	2

### プールに来た理由

	健康増進	泳ぎの練習	水遊び	日光浴	イベント参加	その他
大坂下	14	18	63	0	5	0
野庭	12	15	71	2	0	0

### プールの利用頻度

	ほぼ毎日	週3~4回	週1~2回	はじめて
大坂下	15	27	51	7
野庭	13	28	53	6

### 訪れた場所

	25m	子ども用	どちらも
大坂下	78	12	10
野庭	82	12	6

### 来園手段

	徒歩	自転車	バイク	自家用車	電車	バス	その他
大坂下	54	39	0	3	0	4	0
野庭	43	32	2	17	0	6	0

### プールの情報入手方法

	通りすがり	口コミ	ホームページ	広報よこはま	twitter	その他
大坂下	27	36	24	3	1	9
野庭	32	23	34	4	1	6

### 再来希望

	また来たい	もう来ない	分からぬ
大坂下	99	1	0
野庭	94	1	5

### プールの満足度

#### 施設の清潔さについて

	満足	普通	不満	分からぬ
大坂下	74	23	3	0
野庭	67	29	2	2

#### 施設の利便性について

	満足	普通	不満	分からぬ
大坂下	58	40	0	2
野庭	48	42	3	7

#### 安全性について

	満足	普通	不満	分からぬ
大坂下	83	16	0	1
野庭	74	23	0	3

#### プール内外の案内について

	満足	普通	不満	分からぬ
大坂下	76	23	0	1
野庭	51	41	1	7

#### イベント、催しについて

	満足	普通	不満	分からぬ
大坂下	93	7	0	0
野庭	86	13	0	1

#### 職員の応対について

	満足	普通	不満	分からぬ
大坂下	88	11	0	1
野庭	74	24	0	2

### 総合満足度について

	満足	普通	不満	分からぬ
大坂下	91	9	0	0
野庭	82	17	0	1

### 自由意見

#### ○大坂下公園プール

- ・子どもを連れてきましたがとても満足できました。
- ・職員の対応がすさまじかった。出来たら毎日行きたい。
- ・このプールが楽しいからもっと来たい。
- ・12時のTwitter情報は助かります。
- ・高校生の方の対応がとても気持ち良かった。
- ・スタッフが子供のボールをとってあげたりとても親切だと思いました。

#### ○野庭中央公園プール

- ・毎週利用させてもらっています。
- ・子どもと來るのにすごくちょうどよい場所なので良かったです。
- ・楽しかった。2件
- ・いつもありがとうございます。
- ・プールサイドで写真撮影をしている人が多く気になる。
- ・ぜひ来年以降も続けてください。

大坂下公園・野庭中央公園プール 令和5年度 事業報告書

(事業報告書様式8)

研修実施報告

【施設長対象の研修】

実施日		研修名	内容及び効果
1	6月17日	管理運営体制について	運営体制の把握／各種連絡先の確認
2	6月17日	労務管理について	労働関係法令の基本的事項の理解／就業規則の理解／ハラスメントについて／勤務シフトの組み方 等
3	6月17日	個人情報保護研修	プライバシーマークの規定に基づいた個人情報保護研修
4	6月17日	施設の把握	各種バルブ関係、止水栓、吐出口／備品等の確認／供用スペース(トイレ・更衣室) 等
5	6月17日	基本業務研修	利用料金、利用時間、利用規則等／業務の流れや決まりごとの確認
6	6月17日	機械操作研修	ろ過機洗浄手順、滅菌機操作手順／薬品取扱方法／券売機操作手順／ろ過ポンプの緊急停止ボタンの確認
7	6月17日	管理書類の記入方法	管理日誌、拾得物記録／遺失物対応表、事故対応表／トラブル報告書記載方法と留意点
8	6月17日	金銭取扱研修	つり銭のセット／売上金の集計／金銭の保管方法／集金時の対応等
9	6月17日	トラブル等対応	悪天候時の対応／光化学スモッグ発生時の対応／事故時の対応(非常口・救急導線の確認等)／AED・レスキューKIT使用方法／防犯研修(県警の協力)

【監視員・受付員を対象とした研修】

実施日		研修名	内容及び効果
1	7月1日 7月2日	施設の把握	供用スペース(トイレ・更衣室・シャワー等)／プールの大きさや水深等の確認／ろ過ポンプの緊急停止ボタンの確認
2	7月1日 7月2日	基本業務研修	利用料金／利用時間／利用規則等業務の流れや決まりごとの確認 等
3	7月1日 7月2日	接遇研修	基本的マナー／言葉づかい／立ち居振る舞い服装／髪型 等
4	7月1日 7月2日	個人情報保護研修	公園プールで取り扱う個人情報とその適切な取扱いについて
5	7月1日 7月2日	水面監視業務について	監視の心構え／各ポジションの役割／発見と通報の重要性／挨拶・声掛けの重要性／定時水底安全確認時の留意点 等
6	7月1日 7月2日	受付案内業務について	受付案内手順／各種チケット類の取扱い／両替・領収書の対応 等
7	7月1日 7月2日	水質測定の手順	気温・水温の測定／残留塩素濃度の測定／PHの測定基準値と異常時の報告義務
8	7月1日 7月2日	蘇生法研修	蘇生法の手順／AEDの使用方法について／訓練人形とAEDトレーナーを使った反復訓練
9	7月1日 7月2日	救助訓練	泳がない救助／泳いで救助／運搬法／反復訓練

大坂下公園・野庭中央公園プール 令和5年度 事業報告書

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名		事業内容・実施結果	参加人数	実施日
1	スイミングコースの設置	長距離遊泳をされる方のために、2コース分を区切ってスイミングコースを設置します。	—	営業期間中
2	いざという時の救急法	心肺蘇生法の手順や手技、AEDの使用法について訓練用のAEDと人形を用いて学習します。	8名	8月3日
3	水の安全講習会	自己保全を目的とした水の安全講習を受けていただくことで事故防止・水の安全に役立ててもらいます。	13名	7月23日
4	スタンプカード	1回の利用につきスタンプを1個押印し、スタンプ12個で1時間分の無料利用か、スタンプ20個で2時間分の無料利用を選択できます。	—	営業期間中
5	水泳用補助具の貸出し	ビート板、ヘルパー、浮輪のレンタルを実施します。	—	営業期間中
6	1日ライフガード	小学生を対象に、受付・監視業務の体験と救助・救命体験をしていただく。参加者にはTシャツをプレゼント。	5名	8月9日
7	救助デモンストレーション	休憩時間を利用してプールスタッフによる水難救助のデモンストレーションを実施します。	—	9月3日
8	サンデー親子スイミング	小学生以下とその保護者の方を対象に各お子様にあった指導法を保護者に指導します。	4名	7月22日
9	ビニールプールの設置	おむつの取れていないお子様を連れたご家族の為に用意します。	—	営業期間中
10	こども110番の家	施設の入り口に「こども110番の家」の掲示をして地域防犯への協力をします。	—	営業期間中
11	AEDの貸し出し	AEDの貸し出し(オフシーズン)の案内掲示をして救命手当の協力体制を整えます。	—	営業期間外
12	プール縁日	宝探しやビニールプールでのヨーヨーすくいなどのイベントを実施します。	—	7月23日
13	25mプール・子供用プールセット券の販売	25mプールと子供用プールの両方を利用できるセット券(130円/時間)を販売します。	—	営業期間中
14	夕方券の販売	25mプールを16時以降に利用される方を対象に「夕方券」(50円/時間)を販売します。	—	営業期間中
15	大感謝祭	日頃からのご利用に感謝を込め様々なイベントを行い、ひと夏の締めくくりとします。	—	9月3日
16	駄菓子の販売	受付にて駄菓子の販売を実施します。	—	営業期間中

有料事業実施報告一覧(自主事業含む)

	事業名	目的・内容	参加人数	自主事業決算額		
				実施日	自主事業費(円)	自主事業収入(円)
17	プール水慣れ短期教室 プールだいすき	水が苦手な小学生を対象に、水に親しむ機会を提供し、水慣れから泳ぎの導入までを習得する。	8名	7月31～8月4日	30,000円	20,000円
18	小学生短期泳法教室 目指せ25m クロール！	クロールで12m以上泳げる小学生対象で息継ぎの習得を中心に25m完泳を目指します。	5名	8月14～8月18日	30,000円	12,500円
19	プール用品の販売	受付で、スイミングゴーグルを販売します。	—	営業期間中	34,800円	43,500円
20	ウォーターボール体験	人が入れる大きなボールに入りプールの上を歩くアクティビティを実施します。	138名	7月31～8月13日	15,000円	41,400円

## 大坂下公園・野庭中央公園プール 令和5年度 事業報告書

(事業報告書様式10)

## 業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社 及び金額	金額	年回数	実施月日
日よけテント着脱業務	日よけテント着脱業務	(株)戸塚テント製作所	424,100円	2回	7月5日
券売機保守業務 (適時)	券売機保守業務 (適時)	グローリー(株)	74,642円	適時	7月4日
害虫駆除業務	害虫駆除業務	(株)シー・アイ・シー	33,000円	1回	6月23日
廃棄物処理業務	廃棄物処理業務	横浜環境保全(株)	27,657円	開場中	開場期間中
濾過機保守点検	濾過機保守点検	ユニ機工	66,000円	3回	6月8日 9月16日
濾過機保守点検	濾過機保守点検	富田屋管工株式会社	67,500円	3回	6月7日 9月12日
機械警備	機械警備	セコム(株)	480,000円	通年	通年
プール水水質検査	プール水水質検査	ヒロエンジニアリング	167,142円	2回	7月28日 8月20日
消防設備点検	消防設備点検	松栄防災	264,000円	2回	9月27日 3月22日

## 大坂下公園・野庭中央公園プール 令和5年度 事業報告書

(事業報告書様式11)

収支報告書(指定管理事業のみ)

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部 (円)						
指定管理料	14,732,200		14,732,200	14,732,200	0	
利用料金収入	5,447,000		5,447,000	3,457,570	1,989,430	
自主事業収入	318,000		318,000	117,400	200,600	
雑入					0	
その他雑入					0	
収入合計(a)	20,497,200		20,497,200	18,307,170	2,190,030	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部 (円)						
人件費	13,979,000		13,979,000	14,434,263	-455,263	
給与・賃金	12,798,000		12,798,000	13,182,647	-384,647	
社会保険料			0	0	0	
通勤手当			0	0	0	
福利厚生費	1,181,000		1,181,000	1,251,616	-70,616	社会保険料含む
労働者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
事務費	1,815,500		1,815,500	1,337,368	478,132	
旅費	0		0	0	0	
消耗品費	797,000		797,000	464,171	332,829	清掃時ガソリン代
会議賄い費	0		0	0	0	
印刷製本費	126,000		126,000	134,797	-8,797	回数券ポイントカード等
通信運搬費	0		0	20,000	-20,000	
使用料及び賃借料	808,500		808,500	640,000	168,500	
横浜市への支払い分	0		0	0	0	
その他	808,500		808,500	640,000	168,500	AED、高压洗浄機、券売機等
備品購入費	63,000		63,000	58,400	4,600	コースロープ(5年間で按分計上)
保険料	21,000		21,000	20,000	1,000	当団体包括賠償責任保険で対応
振込手数料			0	0	0	
リース料			0	0	0	
手数料			0	0	0	
その他事務費			0	0	0	
自主事業費	152,250		152,250	109,800	42,450	物販品仕入費
管理費	2,874,900		2,874,900	1,737,041	1,137,859	
光熱水費合計	0		0	0	0	
光熱水費(電気)	0		0	0	0	
光熱水費(ガス)	0		0	0	0	
光熱水費(水道)	0		0	0	0	
光熱水費(下水道)	0		0	0	0	
清掃費	0		0	0	0	
修繕費	1,029,000		1,029,000	133,000	896,000	
機械警備費	554,400		554,400	480,000	74,400	
施設保全費	1,291,500		1,291,500	1,124,041	167,459	
施設(建物)・設備保守	105,000		105,000	264,000	-159,000	
園地管理費	37,800		37,800	0	37,800	
その他保全費	1,148,700		1,148,700	860,041	288,659	滌過機保守点検、券売機保守点検等
公租公課	1,318,550		1,318,550	1,495,664	-177,114	
公租公課(事業所税)	0		0	0	0	
公租公課(消費税)	1,318,550		1,318,550	1,495,664	-177,114	
公租公課(印紙税)	0		0		0	
その他公租公課	0		0	0	0	
事務経費(本部分)	105,000		105,000	235,700	-130,700	求人広告費
雑費	252,000		252,000	172,000	80,000	駐車場代、ウェブサイト管理費
支出合計(b)	20,497,200		20,497,200	19,521,836	975,364	
差引(a-b)	0		0	-1,214,666	1,214,666	

# 大坂下公園・野庭中央公園プール 令和5年度 事業報告書

科目(円)	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
設置管理許可収入合計(c)	240,000		240,000	312,561	-72,561	自動販売機設置
設置管理許可支出合計(d)	55,000		55,000	56,992	-1,992	
差引(c-d)	185,000		185,000	255,569	-70,569	

## 今年度の収支報告

- ・令和5年度は好天に恵まれ利用料金については予算額に近い収入を得ることができました。
- ・人件費については繁忙日の利用者増加に伴い、人員増加したために増額となっています。
- ・賃借料について、プール水抜き清掃の工程を見直すことで高圧洗浄機などの賃借料の削減することと、各委託業務に物価高の影響が大きくなかったために削減することができました。
- ・修繕費について、アフターコロナの影響で集客(収入の確保)が難しかったため、安全性の確保と営業中止にならなければ必要最低限の修繕を実施しました。

大坂下公園・野庭中央公園プール 令和5年度 事業報告書

(事業報告書様式12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

目標設定の視点	計画時の取り組み内容及び 実績 具体的な数値目標	自己 改善点等	
		評価	今後の取組
業務運営1  (事業計画書様式2： 運営業務の実施計 画・取組)	適切なコロナ対策を実施 することで、当施設が感 染源となるクラスターの 発生を0件とします。	コロナ禍以降、人数制限のな い初めての営業でしたが、提 案事業も実施することができ 集客を図ることができま した。	○  利用者ニーズを的確に把 握するとともに、内部モニ タリングによって業務水準 の向上に努めることで利 用者満足度を向上させま す。
業務運営2  (事業計画書様式2： 管理運営体制、人員 の配置と研修計画)	計画した研修は100%履 行して利用者アンケート の「職員の応対について」 の項目についての「満足」 回答率を 80%以上とし ます。	利用者アンケート「職員の応 対について」の項目につい て、「満足」の回答率 81%。	○  営業期間外には県内の温 水プールにて雇用の場を 提供し、水泳指導研修や接 遇研修などを含む OJT に より技術、知識の向上し、 安全確保、利用者サービス 向上に貢献します。
業務運営3  (事業計画書様式3： 利用者サービスの 向上・利用促進策)	提案している事業の実施 やサービス向上策、施設 の魅力向上策の履行率 100%とすることで利用 促進を図ります。	人数制限を実施しなかつた ため、提案事業全て履行す ることができました。	○  今後も、設置目的や市の施 策との合致度、実現可能 性、利用者ニーズとの合 致、利用者の参加度の4点 に留意し、多彩で魅力ある 事業を実施します。
業務運営4  (事業計画書様式3： 広報・プロモーションの取組)	広報・プロモーションの取 組に記載した取組の履行 率 100%。	広報・プロモーションの取組 については 100%履行す ることができました。	○  取組内容をただ履行する だけではなく、より効果的 に広報・プロモーションが できるよう取組内容につ いても精査していく。
業務運営5  (事業計画書様式3： 市民協働、市民主体 の活動の支援、地域 人材育成)	プール運営を通して「健 康増進」「泳力向上」「水 難事故防止教育」といっ た面で貢献するための事 業を4件実施。	4 つの事業を実施しまし たが、AED の無料貸与につ いては実績をつくることが出 来ませんでした。	△  近隣自治体だけでなく教 育機関や介護施設など広 く周知し、実施できるよう 努めます。

目標設定 の視点	計画時の取組み内容及 び具体的な数値目標	実績	自己 評価	改善点等 今後の取組
業務運営6 (事業計画書様式3: 本市の重要施策を 踏まえた取組・環境 への配慮)				
業務運営7 (事業計画書様式4: 公園の魅力を高め る施設保全・管理)	適切な水質管理を行うこ とで水資源の節約に努 め、水道使用量の前年比 1割減を目指します。	水道使用量については令和 4 年度比で 1.74 倍という 結果になりました。	△	今年度は晴天率が高く猛 暑が続いたことから目標 未達でした。給水するタイ ミング、給水量を適切に管 理することで引き続き節 水に努めます。
業務運営8 (事業計画書様式4: 施設(建物等)、設備 の維持管理、修繕計 画)	適切な日常点検と清掃を 行うことで安全・安心・快 適に利用していただく (利用者アンケートの「施 設の清潔さについて」「安 全性について」の項目に ついての「満足」回答率を 80%以上とする)。	適宜清掃を実施し、清潔な 施設の維持を心掛けており ましたがアンケートの回答率 としては「清潔さについて」 は 71%、「安全性について」 は 79%でした。	○	再来希望については 97% であったため、老朽化によ る不潔感も否めないので 利用者目線に立ち、適切な 園地管理を実行することで左記項目について満足度を向上させることを目標とします。
業務運営9 (事業計画書様式4: 樹木、植栽等の管 理)	横浜市公園施設点検マニ ュアルや各種法令に基づ いた点検、保守管理の実 施を徹底します。	横浜市公園施設点検マニュ アルや各種法令に基づいた 点検、保守管理を実施しま した。	○	長年にわたり本施設の管 理運営を行っていることか ら、修繕を行う際は効果と コストのバランスを考え、 施設の長寿命化を図るために限られた予算を効果的に活用します。
業務運営 10 (事業計画書様式4: 巡回・清掃)	施設周辺の除草、落葉清 掃については、月 1 回の 定期巡回時にこまめに実 施し、常に整然としてお くことで公園内の景観保 持に努めるとともに、施 設内への侵入や悪戯の抑 止に努めます。	除草や剪定については月1 回の定期巡回時に随時実施 することができました。	○	各施設、管理地外からの樹 木の侵入も多数あるため、 公園管理者等と協議し、適 切な管理に努めて参ります。
業務運営 11 (事業計画書様式4: 巡回・清掃)	30 分に 1 度の定期巡回 の際に更衣室、トイレ等 の巡回を行い安全確認、 簡易清掃、消耗品の確認 を行います。また、プール サイドに設置しているビ ニールプールは最低でも 1 時間に 1 回水を交換 し、消毒用の液体塩素を 投入して適切な水質管理 に努めます。	清潔な施設の維持、不具合 箇所の早期発見、従業員の 施設詳細の掌握といった視 点で巡回を実施し、特に汚れ やすい箇所(トイレ、更衣室、 利用導線)は、営業中も適宜 清掃を行いました。	○	事業計画書様式4の内容 と同様に利用者目線に立 ち、引き続き適切な管理に 努めます。
収支 (事業計画書様式7: 収入確保、経費節減 策)	スケールメリットを活か して経費削減を図ること と、コロナ対策によって 生じる収入減少のリスク を考慮した上での収支計 画を立てます。	消耗品については一括購入 することで経費削減を図り ました。今年度は好天だった ため利用料金収入を予算通 り確保することができた。	○	今後も利用者回復のため に様々な自主事業を展開 し集客に努めます。